

『新しい世界』 作詞秋元康

何から話せばいいのだろう  
僕が隠していたこと  
昨日の夜は君が言うように  
確かに部屋にいなかったんだ

全てを知ったら傷つくはずだ  
だからまた嘘をついた  
真実と引き換えにするのは  
涙か別れでいいかい

好きな人ができたと  
告白すればそれで終わる  
相手なんて誰でも構わないよね

この胸の中で目覚めた世界は  
いつからか なんとなく気付いていた  
本当の自分を僕は認める  
君よりも 彼を愛してること

未来を奪った相手のことで  
悲しませたくはなかった  
僕なんかよりもっと相応しい  
誰かがどこかにいるよ

ずっと否定していた  
まさかの気持ちを受け入れて  
初めての感情が 溢れ出したよ

カーテンを開けて広がる世界は  
繰り返し何回も見てた夢  
君にはこれ以上嘘はつけない  
世界一僕が愛している 人だ

慰めたから別れないよ  
そう君が悪い訳では無いんだ  
恋の形が違っただけ  
僕は彼しか選べないよ

## 失望させてごめん

この胸の中で目覚めた世界は  
いつからか なんとなく気付いていた  
これからどうやって生きていくのか  
もう一人の自分を重ねたい

カーテンを開けて広がる世界は  
繰り返し何回も見てた夢  
君にはこれ以上嘘はつけない  
世界一僕が愛している 人だ